

【 サマーステージ ～演劇部～ 】

令和5年6月26日

6月18日(日)に**演劇部主催のサマーステージ**が洲本市のビバホールで開催されました。今回の出演は洲本実業高校と津名高校の2校で、演目は「**幽霊さんの居る間取り**」「**死神**」「**タイムレター**」といった、タイトルを聞いただけで、「世にも奇妙な物語」的な感じでなんとも不思議なストーリーばかりでした。部長のC3A 下川 美咲さんに話を聞いたところ、今回のサマーステージは少し不安なところもあったけれども、うまくいくことができたということです。また、日頃の活動について、演劇の楽しさは「**普段の自分ではない自分を表現できる**ところ」だそうです。脚本を書いたり、セリフを覚えたりするのが大変なことや、メンバーが忙しくて練習が進まないなど苦労もあるけれども、全員が仲良く活動しているそうです。次の目標については、県総合文化祭の淡路支部予選があるので、県に出場できるよう頑張っていきたいと抱負を語ってくれました。

サマーステージを観て思ったのは、大きなセットや凝った小道具がなくても、役者の演技や脚本、照明だけで非日常の空間を作る演出ができるということです。そして、そのシンプルさで観客をストーリーに没頭させてくれるのかも知れません。また、**役者と観客が同じ空間にいるという臨場感と緊張感が魅力**です。ミュージカルやコンサート、スポーツ観戦にも同じことが言えると思います。11月に開催される文化祭ではオリジナルのストーリーの舞台が楽しみです。また、演劇部以外の文化部のパフォーマンスや作品も鑑賞することができます。**日頃の地道な活動の成果を思う存分発揮してください。**



幽霊さんのいる間取り



タイムレター